

おかやまみなみ

岡山南遺跡

所在地 西尾市吉良町木田
(北緯34度50分15秒 東経137度04分38秒)

調査理由 道路改良工事西尾幡豆線

調査期間 平成27年6月～9月

調査面積 850㎡

担当者 池本正明



調査地点(1/2.5万「西尾」)

調査の経過 調査は、一般県道西尾幡豆線建設にともなうもので、愛知県建設部道路建設課より愛知県教育委員会を通じた委託事業として実施した。調査期間は平成27年6月～9月で、調査面積は850㎡である。

立地と環境 遺跡は矢作(古)川左岸の標高3.5m程度の微高地上に位置する。調査は平成23年度(910㎡)と平成24年度(1075㎡)にも実施され、古墳時代・古代・近世の遺構が確認されている。なお、本年度5・6月にも遺跡の西端を確認する範囲確認調査を実施している。

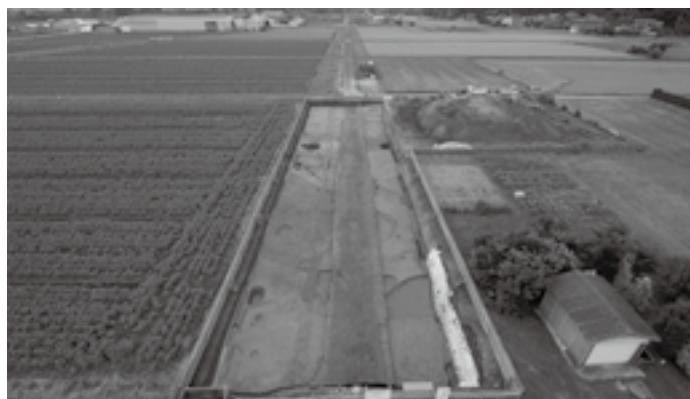
調査の概要 調査区は平成24年度調査区の西側に接した位置となる。調査区は、西側が微高地の東端、東側がその縁辺部の低地となる。後者は平成24年度調査区の西側で検出された低地に連続する。

検出できた遺構は希薄だが、上下二面の検出面を確認した。上面の遺構は微高地に接する低地部分で戦国時代以降の水田、下面の遺構は古代を中心とし、低地部分で溝・井戸、微高地側で竪穴建物を検出している。

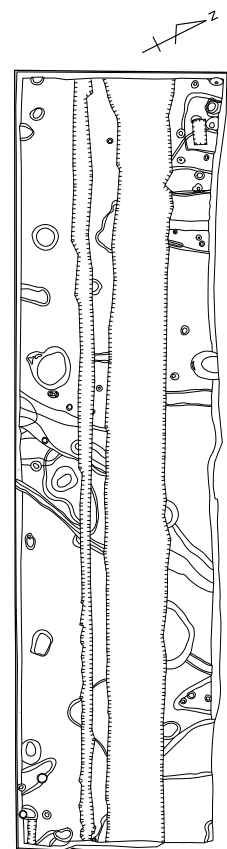
(池本正明)



上面遺構全景



下面遺構全景



下面遺構全体図(1:500)